

ウェビナーのご案内



持続可能な観光、 責任ある観光、そして 再生型観光に対する 今後の方向性とは。

～北海道ニセコ町、沖縄県、長野県松本市から
持続可能な観光の具体的な施策を学ぶ～

2023年

2月24日(金)

10:00～12:00

Zoom形式によるオンライン・フォーラム

お申し込みはコチラから▶



*参加のお申し込みをいただいた方にURLをお送りいたします。

対象

持続可能な観光を推進する自治体、
DMO、日本国内観光関連事業ご担当者様

主催

観光庁 持続可能な観光推進モデル事業事務局

協力

北海道ニセコ町、(一財)沖縄観光コンベンションビューロー、扉ホールディングス、航空新聞社

観

光庁が進める「持続可能な観光推進モデル事業」の一環として、2月24日に、持続可能な観光（サステナブル・ツーリズム）に関するウェビナーを開催します。本ウェビナーは、昨年10月より実施してきた3回シリーズの最終回となります。

持続可能な観光の推進における観光戦略やビジョン策定で先行する海外観光地域の事例を紹介した第1回、第2回のウェビナーに続き、第3回のウェビナーでは、持続可能な観光推進のモデル地域をはじめ、我が国において持続可能な観光を推進する地域の事例を紹介いたします。

コロナ禍により地域への観光客が大きく減少したことから、観光による経済の再生とともに、地域の文化や環境の保全との共生が世界の共通課題となりつつあります。持続可能な観光（サステナブル・ツーリズム）、責任ある観光（レスポンスブル・ツーリズム）、そして再生型観光（リジェネラティブ・ツーリズム）に対する今後の方向性について、より具体的に議論します。

また、持続可能な観光を推進するにあたり求められる地域人材の育成、観光DX、地域事業者の取り組みについても議論します。

モデレーターは航空新聞社の石原義郎編集統括が務めます。

本ウェビナーは、持続可能な観光を推進する自治体、DMOなど訪日・国内旅行関連事業者はもとより、持続可能な観光に関心のある観光関係者などに広く募集しております。皆様のご参加をお待ちしております。



持続可能な観光、責任ある観光、そして再生型観光に対する今後の方向性とは。

～北海道ニセコ町、沖縄県、長野県松本市から持続可能な観光の具体的な施策を学ぶ～

2023年2月24日(金) 10:00～12:00

Zoom形式によるウェビナー

プログラム (予定)

開会

あいさつ 観光庁参事官(外客受入担当) 廣田 健久

第1部 国内自治体の事例にみる持続可能な観光推進事業

北海道ニセコ町のマーケットの現状、持続可能な観光のための具体的な施策について

登壇者 北海道ニセコ町 町長 片山 健也 氏

まちづくりは、住民が自ら考え行動する住民自治が基本です。住民の暮らしの中に観光の多様な価値が浸透することが望ましいと考えます。本町では乱開発を防止し、町の観光の基軸となる環境を未来に引き継ぐ方針です。この一方策として、国から「環境モデル都市」「SDGs 未来都市」の認定を受け、UNWTOやGSTCからも評価を頂きました。競争から連携の時代となっています。

沖縄観光コンベンションビューローの現状、持続可能な観光のための具体的な施策について

登壇者 一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー 会長 下地 芳郎 氏

沖縄県は、東西千キロ・南北4百キロの海域に47の有人島からなる島しょ地域です。海を含めると日本で最も広い県です。これまで島の不利益性が強調されてきましたが、それぞれに特徴のある自然、歴史、文化は観光振興には極めて有効な資源です。沖縄観光は、質の高い持続可能な観光への転換が求められています。島の魅力を“未来”につなぐ取り組みが始まっています。

長野県松本市の現状、持続可能な観光のための観光事業者の視点から見た具体的な施策について

登壇者 扉ホールディングス株式会社 代表取締役社長 齊藤 忠政 氏

扉グループでは、2002年より自家農園での有機栽培をはじめ、地球環境に配慮をしたさまざまなエコロジー活動を積極的に取り組み、2009年に日本で初めて「グリーンキー」の認証を取得。また2019年より自然豊かな里山にある古民家をゲストハウスとして再生し、観光促進のみならず、地域資源の活用と雇用創出、文化財や自然環境の維持、地域経済の好循環など、地域社会にもメリットをもたらすような「持続可能な地域経営」に取り組んでいます。今回は私たちが20年以上続けてきたエコロジー活動とサステナブルに向けた取り組みについてご紹介いたします。

第2部 持続可能な観光戦略についてのパネルディスカッション

パネリスト 北海道ニセコ町 町長 片山 健也 氏

パネリスト (一財) 沖縄観光コンベンションビューロー 会長 下地 芳郎 氏

パネリスト 扉ホールディングス株式会社 代表取締役社長 齊藤 忠政 氏

モデレーター 航空新聞社編集統括 石原 義郎 氏

質疑応答

閉会

登壇者



北海道ニセコ町
町長

片山 健也 氏

民間会社を経て1978年よりニセコ町役場勤務。2009年ニセコ町長に就任し、現在4期目。全国首長連携交流会共同代表、国民保養温泉地協議会会長等を務める。



一般財団法人
沖縄観光コンベンションビューロー
会長 下地 芳郎 氏

沖縄県初代香港事務所長、観光政策統括監などを歴任。2013年に退職し、琉球大学観光産業科学部教授に就任。学部長、研究科長を歴任。2019年一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長就任。



扉ホールディングス株式会社
代表取締役社長
齊藤 忠政 氏

長野県出身。1931年創業の「扉温泉明神館」を継ぎ、4代目として事業を展開。有形文化財の建造物を利用したレストランや、里山の古民家を利用したゲストハウスの展開など、持続可能な地域経営に取り組む。2013年よりルレ・エ・シャトー日本・韓国支部長を務める。

モデレーター



株式会社航空新聞社
旅行業界専門メディア
「週刊ウイングトラベル」編集統括
石原 義郎 氏

静岡県出身。明治大学文学部史学地理学科卒。航空宇宙専門週刊紙「WING」編集長、旅行業界専門週刊紙「ウイングトラベル」、日刊旅行通信(Wing Travel Daily)編集長を経て、2021年より航空新聞社編集統括。